

地域と共に子どもを育てる学校

新宿区地域協働学校

運営協議会だより ワクワクスクール紹介号

増刊号

新宿区立戸山小学校 校長 百合野 壽郎
域協働学校運営協議会 代表 大浦 正夫

令和元年7月22日（月）、23日（火）、24日（水）の3日間、海城中学高等学校、保善高等学校、戸山高等学校の生徒会の皆様にご協力いただき、第4回ワクワクスクールが開催されました。その様子をご紹介します。

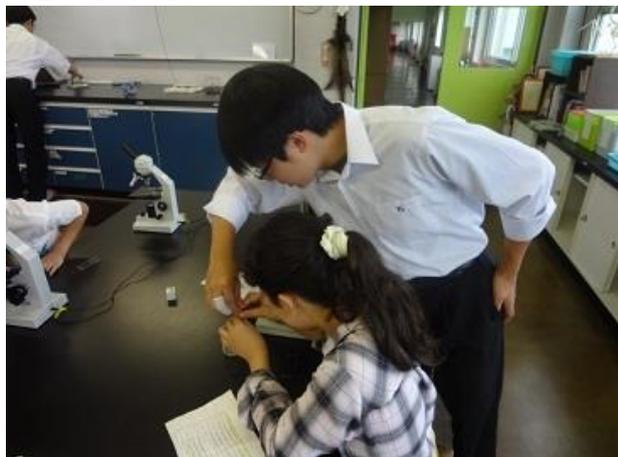
① 奇術鑑賞と体験（海城中学・高等学校 奇術部）

奇術部の皆さんにディアボロ・ヨーヨー・けん玉・手品を体験させていただきました。グループに分かれて、4つの順にチャレンジしました。基本的なやり方から、上手くいくコツまで、奇術部の皆さんが優しく丁寧に教えてくれました。子ども達は技が成功するように何度も何度も繰り返し取り組んでいました。海城高校奇術部の皆さん、ありがとうございました。



② 顕微鏡を使った実験観察（海城中学・高等学校 生物部）

生物部の皆さんに、顕微鏡を使って、たくさんのプランクトンを観察させていただきました。顕微鏡の基本的な使い方から、プランクトンの具体的な特徴など情報に至るまで、生物部の皆さんが優しく丁寧に教えて下さいました。子ども達は様々なプランクトンを見つけるたび、目を輝かせて顕微鏡を覗き込んでいました。生物部のみなさんありがとうございました。



③ 落語・コント・漫才・大喜利（海城中学・高等学校 古典芸能部）

海城中学高等学校古典芸能部の皆さんに、落語・コント・漫才・大喜利を披露していただきました。面白い内容に2年～4年生の子ども達は大笑いでした。小学生の提案や発言を落語に取り入れてくれたり、寄席では小学生も手を挙げて発表したりしていました。古典芸能部の皆さん、ありがとうございました。



④ 世界政治討論会（海城中学・高等学校 グローバル部）

世界政治をテーマにした「グローバルクイズ」は、全25問。みんな一生懸命考えて答えしていました。新たな知識を得られて「なるほど!」と思ったり、「これは知ってた!」と自信をもったり、とても盛り上がりました。「ディスカッションタイム」は、ディベートの練習として、「電車か、自動車か」について討論しました。それぞれのメリット、デメリットを思い浮かべて、考えていました。子ども達は、一人一人、堂々と意見を述べることができました。深く考える機会を与え、優しく声をかけサポートして下さったグローバル部の皆さん、ありがとうございました。



⑤ 地球を感じる体験（海城中学・高等学校 地学部）

地学部の皆さんに、地学を「星」「水」「石」「空気」の4つに分けて教えていただきました。「星」では、地球から見える星や惑星の距離や大きさが分かる模型を、「水」では、成分による水の味の違いを体験するために、軟水、硬水の試飲を、「石」では、アンモナイトや三葉虫の化石、水晶などの鉱物の標本を、「空気」では、実験装置を使った竜巻発生などを、それぞれに子どもたちが興味をもって学べるものを用意して、優しく分かりやすい説明をしてくださいました「地学」を身近に感じることができ、子供達が目を輝かせた楽しい時間でした。地学部の皆さんありがとうございました。



⑥ 鑑賞・楽器体験（戸山高校 ブラスバンド部）

「銀河鉄道999」「U.S.A」「オンリーユー」「名探偵コナンのテーマ」を演奏していただきました。パフォーマンスもあり、とても楽しく迫力のある演奏に、子供達は目を輝かせて聴き入っていました。演奏後の楽器体験では、それぞれ興味をもった楽器を、手取り足取り教えていただきました。異なる楽器を4種類も体験でき、大満足の様子でした。戸山高校ブラスバンド部の皆様、どうもありがとうございました。



⑦ プラ板・ストラップ作り（保善高等学校 美術部）

保善高校の美術部の方たちが図工室でプラ板工作を教えてくださいました。透明のプラ板にマジックで好きな絵を描き、オーブンで焼くと硬い板になり、ひもをつけてストラップになります。最後に美術部の方がクロッキー（鉛筆で素早く物を見て描くこと）をやってくださいました。モデルの子を短時間でリアルに描いているのを見て子供たちは驚いていました。美術部の皆さん、ありがとうございました。



⑧ 俳句の作り方（海城中学・高等学校 文芸部）

俳句とは季語が入った五七五の十七音から成ることを学んだあと、言葉集めや俳句クイズ、俳句づくりをしました。俳句づくりに慣れない子供達にも寄り添って、一つの言葉からイメージを広げる言葉かけをしてくださいました。おかげでいくつも俳句をつくることができました。最後に句会を開き、友達の句を聴いたり、褒めてもらったりと俳句の世界の楽しみを味わいました。文芸部の皆さん、ありがとうございました。



⑨ スライム作り （海城中学・高等学校 化学部）

海城高校の化学部の皆さんに、最初に化学の実験を見せていただきました。子どもたちは、金属の色が変わる実験や液体から泡がたくさん出てくる実験などを見ました。どの実験も不思議なことが起こって、みんな驚いていました。次は、スライムの作り方の説明を聞きました。海城高校の皆さんに、作り方を丁寧に教えてもらいました。子どもたちは、自分の好きな色のスライムを作ることができて、嬉しそうでした。みんな、作ったスライムを大切に持って、戸山小学校に戻りました。海城高校の化学部の皆さん、ありがとうございました。



⑩ ラクロス体験（海城中学・高等学校 ラクロス部）

はじめに、海城のラクロス部の皆さんが、パワーポイントを通して、「ラクロス」について、分かりやすく説明してくれました。ラクロスに初めて出会う子どもたちばかりなので、使う道具やルール、実際の試合の様子を、興味津々に目を輝かせて見ていました。次に校庭に出て、実際に一人一本ラケットを持ち、グループごとに分かれて、パスをしたり、シュートをしたりしました。初めて持つ大きなラケットは、想像以上に重かったようですが、次第に慣れ、友達が転がしたボールをキャッチできると、笑顔いっぱいに喜んでいました。最後に海城高校のお兄さんたちが本格的なプレーを見せてくださいました。素早いボールさばきに子どもたちからは歓声が上がりました。ラクロス部の皆さん、ありがとうございました。



⑪ ダンス体験 （戸山高等学校 ダンス同好会）

戸山高校のダンス同好会のみなさんからダンスを習いました。はじめに見たお姉さんたちの元気なダンスと掛け声にはまず圧倒される小学生たち。そのあとは、小学生向けのステップを教えてもらい、最後は一緒に踊りました。ダンス同好会の皆様、ありがとうございました。



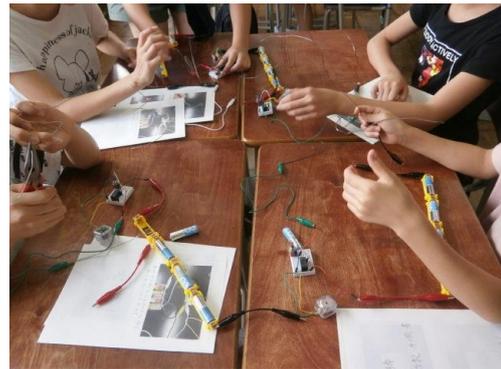
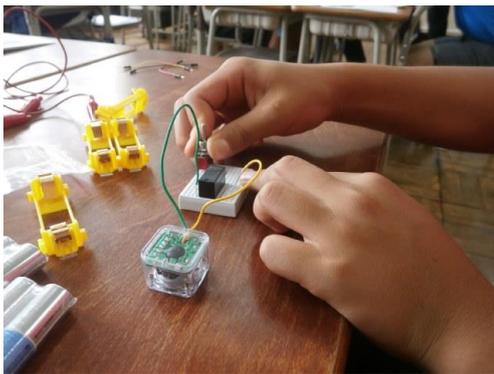
⑫ プラ板工作 (保善高等学校 美術部)

保善高校の美術部の皆さんがプラ板工作を教えてくださいました。プラ板に好きな絵を描いてオープンで焼くと素敵なストラップができあがります。保善高校美術部の皆さんありがとうございました。



⑬ いろいろ棒 (保善高等学校 化学部)

「いろいろ棒」とは、電極棒をスタートからゴールまで迷路のフレームに接触させず運ぶゲームです。配線はとても難しいですが、お兄さん達に丁寧に優しく教えていただきました。回路作りが終わったら、自分の好きなコースを各々作りました。自分だけのコース作りということで、皆一生懸命に取り組んでいました。出来上がったら、自分の作品やお友達の作品で楽しく遊びました。最後まで優しく教えてくださった保善高校化学部の皆様、ありがとうございました。



⑭ 鉄道模型 (保善高等学校 鉄道研究部)

鉄道研究部の3名の高校生から、鉄道の奥深さを堪能させていただきました。会議室には、パノラマ模型やプラレール、そして実際に使用されていた電車の座席のクッションもご用意いただきました。自ら組み立てて電車を走らせてみたり、高校生に質問をしてみたりするなど、そこには充実した時間が流れていました。3~6年生の子どもたちが学年をこえて、好きなことに没頭する姿はきらきらと輝いていました。鉄道研究部の皆様、ありがとうございました。



⑮ 和菓子の模型作り（海城中学・高等学校 美術部）

海城高校の美術部の皆さんが樹脂粘土を使った和菓子作りの模型づくりを教えてくださいました。絵の具を少しずつ混ぜてきれいに着色していきます。9月に乾燥して出来上がった作品を学校に届けていただきます。完成が楽しみです。海城中学高等学校美術部の皆さん、ありがとうございました。



⑯ ペットボトルロケット実験（海城中学・高等学校 物理部）

ペットボトルロケット実験の講座を海城高校物理部に開いていただきました。クイズを交え、ペットボトルとケツがより跳ぶために何が必要か予想しました。そして、実際に飛ばしてみ、結果を確認しました。校庭の端からは端まで飛ぶペットボトルロケットに子供たちは大興奮でした。物理部の皆さん、ありがとうございました。



⑰ 地理歴史クイズ（海城中学・高等学校 地理歴史部）

児童は、3つのグループに分かれ、地理歴史部の皆さんが考えた問題に答えました。日本史・世界史・国旗・世界遺産など、どれもとっても難しい問題に挑戦しました。地理歴史部の皆さん、ありがとうございました。



⑱ スノードーム模型作り （海城中学・高等学校 模型部）

海城高校模型部指導のもと、子供たちはスノードームづくりをたのしみました。ビーズや貝などを自由に貼り付け、自分だけのオリジナルスノードームをつくりました。手順がわからなくなったり、うまくいかない時も模型部のみなさんが、やり方を説明してくれたり一緒に作業してくれたり、どの子供たちも最後まで楽しく作業をすることができました。夏休みの貴重な時間を使って準備、実施をしていただいた海城高校模型部のみなさん、子供たちに貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



⑲ ラクロス体験 （海城中学・高等学校 ラクロス部）

海城高校のラクロス部の皆さんに、ラクロスの楽しさを教えていただきました。はじめに、ラクロスの歴史やルールなどを教えていただきました。その中で、ラクロスは、「危険だけど面白いスポーツ！」という紹介がありました。子どもたちは、「どんなスポーツなんだろう。」と、画面に目が釘付けになっていました。因みに、ラクロスで使う道具は「クロス」と言うそうです。クロスを持った子どもたちは、もう立派なラクロスのプレイヤー。転がってきたボールを素早くキャッチしたり、勢いよくシュートしたりするなど、子どもたちは夢中になって取り組んでいました。スクール後には、「またやりたい!」、「シュート決められたよ!」、「もっとやりたかった!」などの声がたくさん上がっていました。海城高校のラクロス部の皆さん、二日間ありがとうございました。



⑳ ダンス体験 （戸山高等学校 ダンス同好会）

昨日に引き続き、今日は1・2・3年生にダンスを教えてくださいました。最初にダンスを披露していただき、高校生生のダンスに子どもたちはみな圧倒されていました。その後、披露していただいた中の1曲を教えてくださいました。戸山高校ダンス同好会の皆さんありがとうございました。



⑳ いらいら棒作り （保善高等学校 科学部）

イライラ棒づくりの活動の様子です。丁寧な説明を受けて、細かい部品を組み立てていきました。写真入りの「作製手順書」を用意して、配線のしかたを分かりやすくしてくださり、子供たちは「手順書」をよく見て確かめながら作業を進めていきました。イライラ棒を通すコースは、針金を曲げて作りました。子供たちは、考えながら工夫して好きな形を作っていました。電池をつないで、イライラ棒の完成！棒が触れると、音が出てしまいます。難関コースを作った子は、ゴールをするのがとても大変ですが、何度もチャレンジして楽しんでいました。完成するまで優しく丁寧に教えてくださった保善高校科学部のみなさん、ありがとうございました。



㉑ 鉄道模型作り （保善高等学校 鉄道研究部）

保善高校鉄道研究部代々の先輩方が作られたという、素敵な N-GAUGE（ジオラマ）で、鉄道の走行にチャレンジしました。みんな、大盛り上がりです。研究部の方より、「脱線させないコツは、速さをあまり変えないことですよ」と優しく教えていただき、張り切って操作しました。また、プラレールでもたっぷり遊び、大満足の様子でした。保善高校鉄道研究部のみなさん、どうもありがとうございました。



＜終わりに＞

今年で4回目を迎えるワクワクスクールを開催しました。この取り組みは、地域協働学校が主催をして行っています。今年度も昨年度を超える22講座を開催することが出来ました。

どの子どもも目を輝かせて活動する姿が印象的でした。これは中学生高校生のお兄さんお姉さんの温かく優しい支援のお蔭です。本当に良い体験が出来ていること、心から感謝しております。どの講座も日々の授業ではなかなか体験することの出来ない内容で、体験的な活動や、本物に触れる活動など、子ども達の学ぶ意欲を喚起させる素晴らしい内容でした。

子ども達は様々な体験活動を通して、学ぶことの楽しさや、学ぶ喜びを感じていたようです。このような充実した体験活動ができたのは、海城中学高等学校、保善高等学校、戸山高等学校のみなさんのご協力のおかげです。本当にありがとうございました。

これからも、この連携を大切に、豊かで幅広い教育活動を展開出来たらと願っています。

また、この企画を支えてくださった地域の皆様、保護者の皆様にも感謝申し上げます。

ありがとうございました。

（副校長 福井みどり）